

心がかよう豊かな地域づくりと 市民のための市政をめざして

舞鶴市議会議員



今西かつみ 通信

第 3 号

平成29年4月発行
今西かつみ後援会事務局〒624-0102
舞鶴市字志高1217番地
TEL・FAX: 0773-83-0760
ホームページ・フェイスブック:
<http://www.imanishi-katsumi.net>
E-mail:
asuka645-1123@nike.eonet.ne.jp

ご 挨拶

新緑の候 皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶びを申し上げます。

平素は、今西克己並びに今西かつみ後援会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。今西かつみ、3年目に入りました。議員として送り出していただいた時のあの緊張感と、皆様よりいただいた熱い思いと、そして初心を忘れることなく精進して参ります。

どうか今後とも引き続き変わらぬご指導と、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

今西 かつみ

舞鶴市議会1期3年目における担当のご紹介

- ① 会 派 新政クラブ議員団 所属
- ② 常任委員会 予算決算委員会 委員
- ③ 常任委員会 民生環境委員会 委員
- ④ 特別委員会 北陸新幹線誘致特別委員会 副委員長
- ⑤ ICTワーキンググループ 副座長



舞鶴市政・市議会・議員活動

報告会 開催

予算・決算の概況、常任委員会、一般質問、地域の各種要望についてご報告致しました！

早いもので、皆様方に市議会議員として送り出していただき、2年が経過致しました。

この間、議会の中で議員として取り組んで参りましたことと、舞鶴市政の目指すところを併せ皆様にお伝えしたく“今西かつみ議会報告会”として、加佐公民館2階ホールにて開催を致しました。

週末のお忙しい中、168人も多くの皆様方に長時間耳を傾けていただき、本当にありがとうございました。また、ご公務多忙の中、多々見舞鶴市長様、池田京都府議会議員様にも駆けつけていただき、身に余るご祝辞を頂戴致しました。

今西かつみ、初心を忘れることなく、より一層精進し地域のため、舞鶴市発展のため取り組んで参ります。



加佐公民館 2階ホール

※議会報告会の詳細は、今西かつみ後援会HPにて閲覧いただけます！

過去6年間の実績を活かした平成29年度予算を承認！

舞鶴版・地方創生 「交流人口300万人・経済人口10万人」都市・舞鶴の実現に向けて

平成29年度については、これまでの基礎固めの実績を活かし、国、京都府と連携を強化し、舞鶴版・地方創生の実現に向け、3つの重点事項を柱とした予算として編成。

平成28年度3月補正予算は、今年1月の大雪に対する雪害対策、引揚記念館整備事業ほかを計上しています。

① 心豊かに暮らせるまちづくり

② 安心のまちづくり

③ 活力あるまちづくり



3月議会本会議場にて

平成29年度 舞鶴市当初予算額(抜粋)

平成28年度との予算額比

○ 一般会計予算	345億7,085万円		伸び率 ▲ 1.3%
特別会計予算	286億8,209万円		同 ▲ 4.1%
総 額	632億5,294万円		同 ▲ 2.6%
○ 歳入(収入)	345億7,085万円		
主なもの			
自主財源	164億 円	(構成比47.7%) (依存財源181億円(同52.3%))	
(市税)	(120億5,990万円)		▲ 1.5%
○ 歳出(支出)	345億7,085万円		
主なもの			
1款 議会費	3億3,918万円	(構成比 1.0%)	0.2%
2款 総務費	41億 678万円	(構成比11.9%)	5.3%
3款 民生費	132億2,983万円	(構成比38.3%)	3.7%
4款 衛生費	29億8,933万円	(構成比 8.6%)	▲ 14.3%
5款 労働費	5,611万円	(構成比 0.2%)	6.6%
6款 農林水産費	7億9,709万円	(構成比 2.3%)	▲ 20.6%
(農業費)	(3億9,608万円)		
(林業費)	(1億9,900万円)		
(水産費)	(2億 200万円)		
7款 商工費	13億8,626万円	(構成比 4.0%)	2.2%
8款 土木費	40億5,936万円	(構成比11.7%)	▲ 17.0%
9款 消防費	14億8,949万円	(構成比 4.3%)	14.2%
10款 教育費	26億4,849万円	(構成比 7.7%)	3.6%
(小学校)	(8億4,037万円)		
(中学校)	(5億2,594万円)		
	etc...		

平成28年度 3月補正予算額(抜粋)

大雪被害に対応！ 引揚記念館環境整備！

○ 雪害対策		
● 農業生産施設緊急復旧対策事業費補助		300万円
● 道路除雪対策事業		6,600万円
○ 引揚記念館整備事業		
● 収蔵庫、企画(絵画)展示室増築工事		2億9,000万円
○ その他		
● バス路線維持確保対策費補助		1,128万円
	etc...	

舞鶴警察署との間に“安全・安心協定”締結!

国際港湾・交流都市舞鶴“住んでよし、働いてよし、訪れてよしの安全・安心まちづくり協定”

昨年春、舞鶴警察署長とお話しする機会があり、舞鶴市と警察署のより一層の連携強化による“安全なまちづくり”への熱い思いをお聞きし、その思いを共有いたしました。早速、関係する皆様と協議する中で、3月定例会において、一般質問という形で多々見舞鶴市長にご所見をお伺い致しました。

多々見市長は、「舞鶴市が安全に安心して暮らせるまちづくりの実現のためには、市と警察署とが連携し、安全・安心な地域社会の構築に向けた各種の取り組みを協働して推進していくことが重要であり、安全・安心協定の早期の締結に向け協議して参ります」とのご答弁をいただきました。そして、8月31日、舞鶴市と舞鶴警察署が相互に連携して、誰もが安全で安心して暮らすことのできる、豊かで住みよい地域社会を実現することを目的とした「国際港湾・交流都市舞鶴、“住んでよし、働いてよし、訪れてよしの安全・安心まちづくり協定”」を、締結していただきました。

この協定の締結により、舞鶴市民はもとより国内外から本市を訪れる多くの観光旅行者等、誰もが安全で安心して暮らし働き訪れることのできる、住みよい地域社会が実現できるものと確信しております。



安全・安心協定締結式の市長と警察署長

一般質問 知事部局“建設交通部港湾課”の誘致を!

本年4月 京都府庁知事部局「港湾課」の移転決定! 港湾局新設!

私は、昨年9月定例会において、京都府庁知事部局の機能の一部を本市に移転することについて一般質問致しました。その主な要旨は、舞鶴市は「京都市内にはない素晴らしい産業基盤を有する本市の大いなる地域特性を活かしていく」との考えのもと、日本海側唯一のゲートウェイとしての機能強化に向け、また、国際海上コンテナ、国際フェリー、そして本年度は、40回もの寄港が予定されている外航クルーズの拠点港を目指しています。更には、京都府との連携のもと、LNG基地の誘致について京都舞鶴港を北近畿のエネルギー拠点とするため、整備計画を国に対して要望しています。

北近畿の中核都市を目指す本市にとっては、舞鶴港、宮津港そして久美浜港の管理整備を業務分掌とする知事部局の建設交通部港湾課の機能の全てを本市に誘致すべきであると考え、市長のお考えを伺いました。



京都舞鶴港

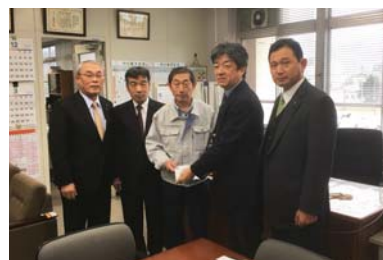
市長の答弁として、昨年9月、市としても同様の要望を京都府に対して行っており、本年3月の京都府議会の知事答弁から、「「港湾課」を舞鶴市に本年4月に移転し、現地にある府港湾事務所と一体化して「港湾局」を新設する。」と答弁されました。この決定により、各海事関係機関との関係が密接になり、現場での即応力が高まるため、日々変化する物流ニーズへの迅速な対応が可能になり、舞鶴港の発展に大きく寄与することになると思います。

岡田中地区府道の整備要望！

地元20数年来の悲願実現へ！

師走も押し迫った昨年12月20日、京都府中丹東土木事務所に、西方寺地区の府道：地頭四所停車場線の改良拡幅工事の要望書を、紹介議員池田正義京都府議会議員、地元岡田中自治連合協議会長、西方寺自治会長様と共に提出して参りました。要望場所は、昭和34年の伊勢湾台風により大災害を受け、翌35年に農地災害復旧工事を施工していただきました。その後、平成11年から5ヶ年計画で施工していただくこととなっていました、現場付近は、諸問題山積の所であり今日まで未整備となっていました。

今回の要望で、舞鶴市の関係各部各課、京都府の深いご理解とご支援をいただき今秋には整備の目途が立つこととなりました。



京都府中丹東土木事務所に要望書を提出

海上保安学校周辺環境の整備

周辺市道の整備、街灯の増設、除草の支援！

昭和23年海上保安庁が発足。翌年6月、海上保安教習所が東京都江東区に、水路部技術官養成所が神奈川県茅ヶ崎市に、灯台官吏養成所が神奈川県横浜市にそれぞれ設置されました。昭和25年、舞鶴市、舞鶴市議会が海上保安学校の誘致活動を開始、翌26年4月に関東にあった三機関を統合し舞鶴市に移転開校しました。

以来65年間、海上保安学校はこの地舞鶴で海上保安庁の教育機関として、開校以来約1万7千人もの海上保安官を養成し、全国津々浦々の部署でその任に従事しております。現在、全国約1万3千人の海上保安官のうち、その約70%がこの海上保安学校の卒業生であり、第一線の現場で働く海上保安官の第2の故郷（舞鶴）となっております。私は、本年3月定例会において、誘致した背景も踏まえ同校の周辺環境整備について更なる支援が必要であるとの一般質問を行いました。理事者からは、海上保安学校は本市と共にある学校であり、最大限の支援をして参りますとの答弁をいただきました。



海上保安学校

今西かつみ

主な活動のひとコマご紹介！



平成29年舞鶴市消防出初式。分列行進で舞鶴市長、舞鶴市議会議員、消防長の視閲を受ける岡田下消防団！



舞鶴海上保安部所属のヘリコプター搭載型巡視船「だいせん」による体験航海。海を訓練の場とする舞鶴海洋少年団の手旗信号です！



舞鶴茶、5年連続日本一受賞！全国茶品評会「かぶせ茶の部」において、産地賞を受賞されました。おめでとうございます。



毎年恒例の“由良川川舟レース”昨年も“呉越同舟”参加しました。結果は予選2位で決勝進出ならず。残念！



“第11回赤れんがカップ舞鶴囲碁大会”。市内外から131名の参加がありました。最年少6歳の男児に多々見舞鶴市長から特別表彰がありました。



海上保安学校の卒業式で分列行進する女性海上保安官！開校以来、約1万7千名もの海上保安官が巣立ちました。

活動等のご報告は、その都度、今西かつみ後援会のホームページとフェイスブックでもより詳しくご紹介しておりますので、ご覧いただきますようご案内申し上げます。

各地域を回らせていただいております。ご意見、ご要望等伺い致します。今西かつみ

